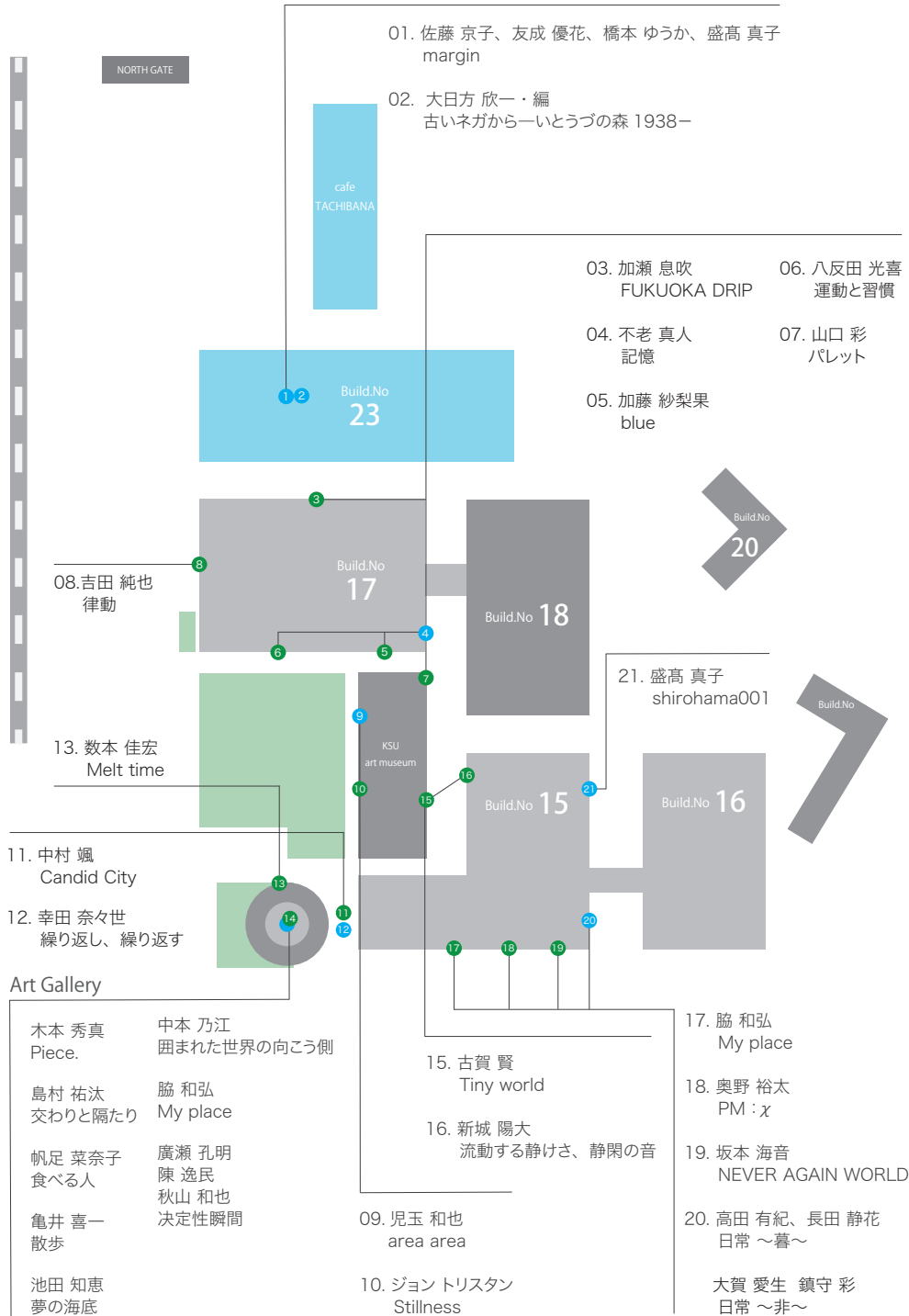
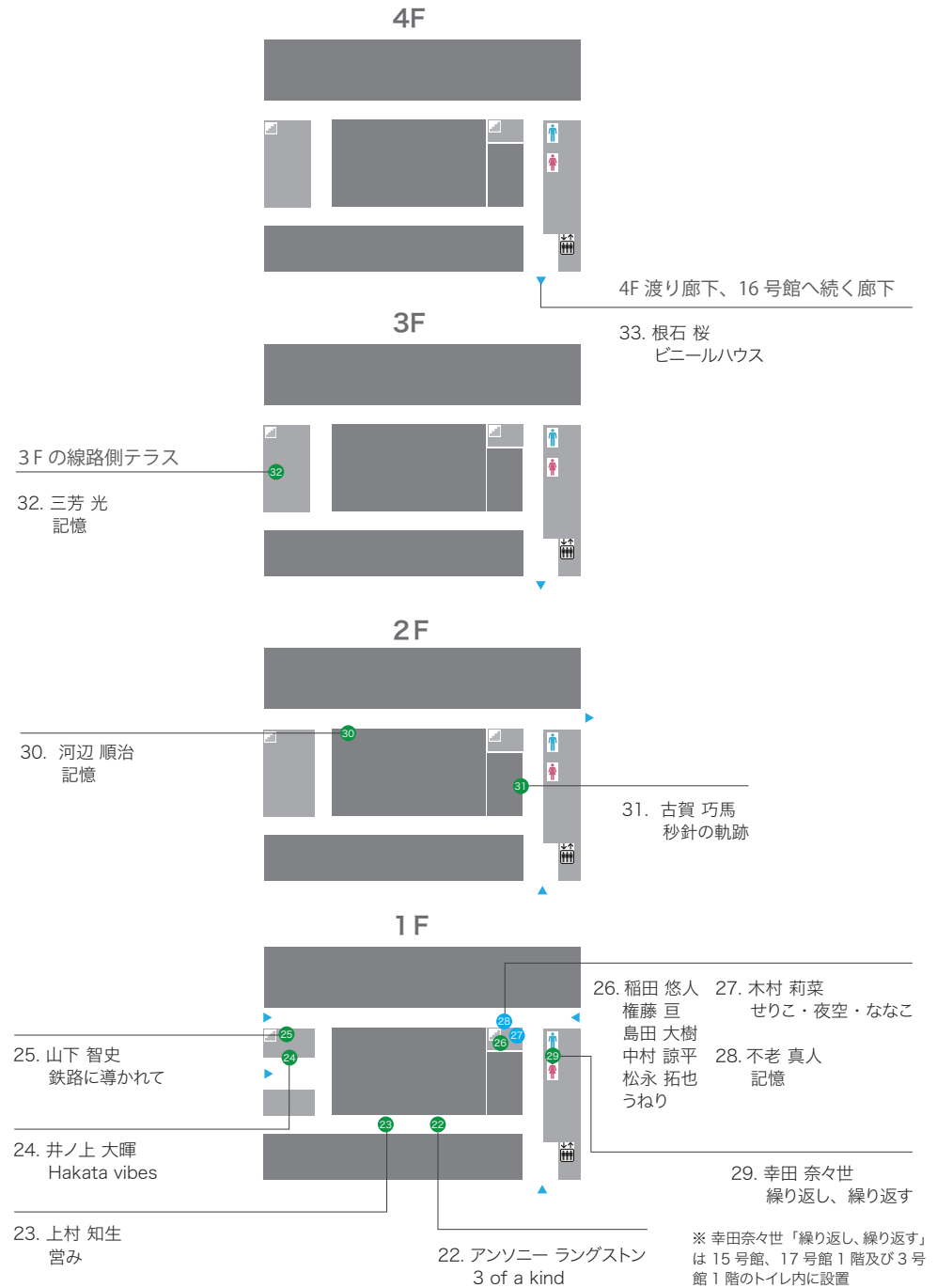


23号館 1F



17号館内



渚、地平線、夜空、一本の樹木、水辺の生きもの、うつむく青年、  
ショッピングセンター、夢の観覧車、枯葉を射る光、Tシャツの中で笑う男、  
L.A、Hakata、Hiroshima、Shanghai、Itozu、  
窓からの眺め、キャンパスの片隅で生まれる劇、テレビのある部屋、  
向こう岸とこちら岸、帰り路の友だち、ネガのまま走り続けるバス、  
都市のすきま、屈折率、橋を渡るおばあさん、二枚組のトリップ  
森へ、トワイライト・ゾーン、小さなにぎわい、雑踏の中で…

人間と環境をめぐる、様々な視点からの報告をあつめた展覧会です。  
今回の試みをささやかな出発点とし、引き続き人間と環境のいまを問い、見つけ、  
対話をかさねていきたいと思います。

皆さまからのご感想、ご意見をたまわることができれば大変有り難く、お願い申し  
上げる次第です。本日はご高覧いただきまして、ありがとうございます！

2018年12月

企画者を代表して  
写真・映像メディア学科 大日方欣一

※ 本展は、九州産業大学 60th 記念事業「アートキャンパス計画」の一環として  
企画されました。次回 Vol.2は、2019 年度に開催を予定しています。

写真展

## 人間と環境 Vol.1

九産大 60th 事業アートキャンパス計画

2018年12月17日(月) — 12月25日(火)

九州産業大学

芸術学部 写真・映像メディア学科